石櫻新聞
発行所　盛岡市仁王田圃　岩手高中学校　出版委員会新聞部
印刷所　新岩手日報社

# 規約一部改正など

## 総務委、四議題を審議

去る三日、時半より総務委員会が吉見、淵沢両顧問並びに東文化委員長と、総務委員、会員出席のもとに開かれたこの日の審議事項は一、救癩協会に対する寄付　二、規約一部改正の件　三、二十五周年記念文化祭の件　四、応援団に関する与論の四項目でまず八重樫議長の開会に一項の審議に入ったが議長が、千円の案を出し結局、異議なく可決、予備費から寄附することに決った。

### 応援団に対する世論

次いで応援団に対する与論について意見の交換があった。まず高一斎藤委員が『幹部が暴力を振うことを許されているか』と議長に質問、議長は許されていないと答弁、更に斎藤委員が下級生に対する暴力行為を見たか違法ではないかと質問、それに対して佐々木委員から個人的にやったのではないかと応答があったが結局議長からなお一層の調査を望む旨回答があった。

### 記念祭後の一般公開を承認

二十五周年記念祭に関する件

始めに東文化委員長から提案の説明があった。要綱は一、場所を公会堂にした二、十月中旬に挙行三、音楽、演劇、展覧会等の開催についてであったが一項の会場については議長が『公会堂でやると興行的になる。開校記念行事であるから講堂でやってもらいたい』旨話があった。尚その後で一般公開することは認めることになった。

### 〝長髪〟却下さる

長髪問題が表面化してから約一ヶ月での間総務委員会は勿論、PTA、職員会議などとそれぞれ審議されて来たが、去る七月十八日に行われた生徒総会の席上名誉会長から審議の結果が発表された。それによると、

一、当面の経済問題。
二、質実剛健と云う本校創立の趣旨に基き。

以上二つの理由で長髪は却下された。

### 第一期は三月三日

来年度大学入試期日決る

来年度の国立新制大学試験の実施要綱が八月二日決定、文部省から発表された。試験は昨年同様第一期と第二期に分けて行われるが、第一期の願書受付は一月二十一日から二月十五日まで、試験は三月三日から、入学者の発表は三月二十四日までに行われる。

第二期は願書が二月五日から三月三日まで、試験は三月二十三日から、入学の発表は四月十二日までに行われる。

第一期　岩手大　東北大
第二期　弘前大　山形大　福島大
秋田大

これは、現高二の役員は後期に入れば、学業が迫り多方面に多忙を極め、従って石櫻会活動がおろそかになりがちであるからこの際十月より役員の実権を高二委員に委嘱してはという高二役員側の提案で、それに伴う会則の改正が必然的に討議されることになったものである。提案された改正規約案は次の通りである。従来の『第九条、役員の任期は一ヵ年とする……（以下中略、生徒心得参照）……解職請求あるとき解職選挙を行い三分の二以上の賛成投票によって、自動的に解職される。』に附随させて『但し、後期に会長の適当と認めた時に於いて高二役員は、実権を高二以下に譲る事が出来る』とし規約に入れる事を承認する側と、しないという二つの意見に分れたが、いずれにも強硬意見なく結局議長が規定に加えることに決定した。

## 後期に高二引継ぎも可能

## 論説

## 弁論大会から

七月に開催された校内弁論大会に関連して二、三のべて見たい。何の為に弁論大会を開いたのであろうか、唯あそこへ上って自分で作ったのか、それとも人に作ってもらったのか分らない兎角喋って降りて来る。こういう弁士はいなかったろうか。

まず第一にこの事を弁士も又聴衆も考えて見たいことである。

自分で書かない原稿それは人の為に飯を食ってやって居る様なものだろう。人の書いたものを唯喋って降りて来る。勿論自分の何物をも滴たして呉れるものでなかろうか。何となればその人の思想が一つも表われていないからである。どんなに上手であっても自分の本当の真心を込めて書いた原稿で意見を発表する人は、その論旨がいわば不徹底であったにせよ、少なくとも自己のためにはそれだけプラスになると違いない。時代は民主主義の全盛期である。全盛期とはいわれないにしても、発展途上にある。こうした時代に、即ち意見の発表が自由に出来得る時代に、而も自分の意見を発表する可き筈の弁論大会に他人に書いてもらった原稿で出場する等という事はいわば一つの大きな時代錯誤であるともいえよう。この様な事を考えて見る時たった一回の弁論大会で此の学校は自己独立の気象に富む所か、または、他律的に総べて支配されている学校であるかが判る事である。

いかに小さい事、細かい事でも自分でそれを発見し、処理しようとする気持は尊い、それに反して、いかに立派な事でも、借物をもって来て、偽造して、自己自身の物の如くに振舞う者は、他人は判らないにしても自分では明かに偽善者である、神を恐れぬ者である。

かかる行為のある限り、いくら立派な事が成し遂げられ、人がそれに対して数百の賞辞を放とうともそれ自身は、基礎のない空中楼閣の類である。

たった一つの弁論にもこの様な事がいえるし、それは即ちその精神は総べての事に一つ一つ大きな関連性をもって来ている。

今年は、本校にとって創立二十五周年を迎えた意義ある年である。二十五周年という名前に惑われて、それが御祭騒ぎに落入らぬ様にしたいものである。

それには先づ自分の物を用いる事が全ての点で必要であろう。

豪華に飾り立て一週間も二週間も日時を費して、馬鹿騒ぎを演ずるよりは例え質素であっても自分のものを心から真実を込めて表現した一日の祝典の方が更に意義あるものであろう。

借物でない自分の物で、と云う事は常に何をやる場合にも大切な事である

（論説委員）

## 二十五周年記念祭各部催しもの

演劇部　中学、高校の二本立で行こうとはり切っている。中学校は今から猛練習で脚本は岡田陽作『海彦山彦』、高校は目下選定中。

英会話部　英語劇、英詩、スピーチ、ソングなどを行う予定。

音楽部　合唱、独唱、ヴァイオリン独奏や柳館先生のソプラノ独唱特別出演としてチエロの村井氏などを予定している。

## 生徒総会行わる

本年度第一回生徒総会は去る八月十八日講堂で開かれた。会は八重樫会長の開会の挨拶に始まり、過般総務委員で決定された規約（第九条）改正に関して報告があり、全員異議なくこれを可決。次いで各委員長の報告が行われたが一般に各委員会とも低調で、活動不足の感があった。要旨次の通り（東文化、大矢出版委員会欠）

八重樫会長＝応援団への積極的参加。

浅沼学習委員長＝与論調査の結果多数の要望で講習を行う。

小沢生活委員長＝夏休みの服装の注意。総てに対する自覚要望。

## 英国の学生生活

桜木慶子

### 真面目で勉強家なのに驚く

私が学生だった頃〝日本の学生は勉強することで有名だ〟ということを、何かで読んだことがあった。

その後、イギリスへ行ってみて私は、イギリスの学生達が非常にまじめで、非常に勉強家なのに驚いた。

そもくゝ、イギリス人は、世界でも勤勉な国民だと言われている——勤勉さにかけては、日本人も決して人後に落ちる国民ではない、と私は思って居るのだけれど——こうした国民性というものは年少の頃から発揮されるものではないだろうか。従って、イギリスの学生達は、まじめで勉強家であるということは、容易に想像されることだと思う。

### 彼等の日常生活

まず、彼等の日常生活は極めて規則正しい。彼等では勿論のことだが、家庭では、彼等の毎日はすべて時間割で繰り返される。これは、日本の多くの家庭と違って欧米の家庭生活は、何事にも時間を厳守する習慣が強いので、その中に育つ子供達は、自然に規則正しい生活をするようになるのであろう。彼等はまたよく遊ぶし、またよく働きもする。大体毎日の時表を作ってあって、何時から何時迄は勉強、何時から何時迄は娯楽またはスポーツ、何時から何時迄は家の手伝いと大抵の学生——ここでは家庭に居る学生を意味する——は定めて居るのである。これは男女共通の習慣で、女の子のない家庭では、男の子でも、ママのお手伝いをしたり、お使いをしたりする。女中を使っている様な家庭でも〝女中は、主婦をヘルプする為に備った者で、子供達の傭人ではない〟という主[illegible]

### 外国へ避暑旅行

彼等の最も楽しい、自由な生活といえば、何といっても夏、冬の休眠生活であろう。これは、どこの国の学生も同じだと思うけれども、イギリスの学生達は、この長い夏休みを利用して、大都会に住む者は、海岸や田舎へ避暑に行ったり、登山したい者は、スコットランドへ行ったり、或はイギリス海峡を渡って遥かゝとスイスの方へ出かけたりする。又、そうした楽しい旅行の費用を捻出出来ない者は、あちらこちらへ出かけて行って、二ヶ月余りの休暇をせっせとアルバイトして、いくらかのポケットマネーを作るのである。

一般にイギリスの学生は、他の欧米諸国の学生に較べると、生活が地味であるし、堅実である。この点、私はイギリスの学生達を大変好きなのである。

### 英国紳士の資格

イギリス人は、学生時代から、ジェントルマンの教養に努めることは、誰でも知っている通りである。オクスフォードやケンブリッジなどの大学は、昔からジェントルマンを養成することは有名であるが、その他の学校でも、如何に学問が出来ても、ジェントルマンとなるための教養に欠けている者は、立派な学生と認めないのである。

### "Gentleman"とは何ぞや？

髪をトンボの頭の様に光らし、ぴゅうとした新型の服を身に着け、ピカピカに磨いた高級靴をはいて反り返って歩くだけの人間のことでは勿論ないのである。日本的紳士に関しては、私はよく知らないけれども〝礼儀正しいこと、正直であること、親切であること、思いやり深くあること、責任感の強いこと、清潔であること、謙虚であること、他人に迷惑をかけないこと、等挙げるとキリがない。

〝これらが"English Gentleman"と呼ばれる資格の中で最も重要なものである。

### 吾が岩手高校の若人達よ！

希くは、人生の春である学生時代に斯うした教養を身に着けることに努力せられんことを!!

## 二校外短信

◇私学長者番付発表

今年度からも全国の私学は法人として一せいに新発足したが、このほどその長者番付が文部省にまとまった。それによるとトップは私学の雄慶応で資産総額は二十一億四千二百万円、二位日本大学二十億六千百万円、三位早稲田大学二十億六千五百万円、四位立教大学十六億五百万円。

◇私学者番付発表

◇受験、就職者区別で大破乱

給料高校では先日学校側より、向学心にもえる生徒と就職者のクラスを区別したらと提案され、校内にセンセーションをまき起した。

この問題について習百名クラスとに調査したところ圧倒的に反対百万円でこれが私学の四傑、以下ぐっと落ちて同志社、明治、法政聖心女学院、学習院がベストテンにその名を連ねている。

◇委員会は居眠りする所が多かった。

松陰高校では生徒会役員は委員会で一体どんなことをしているのだろうかと云うので或る日こっそり調べたところ、或る人は居眠り或る人はノートをひろげて内職に余念がない。又或る人は廊下を通る人影ばかり見ていて、議員達は終始沈黙戦術に出ているとのことである。

## 奨学金ふえる

日本育英会監事室長塩野崎一氏は七月十三日来盛、奨学金について次の通り語った。

現在の高校奨学生数は全国で全生徒数の三%となっているが明年度は五%までに引上げを計画している。岩手県の本年度高校奨学生数はこの春の第一次と秋の第二次分を合わせると四百六十名前後にいうから明年度は六百五十名ぐらいに増加することが出来ると思う。貸与金額にしても現在の月五百円から七、八百円程度に引上げが考えられているが人員の方を増加するか、それとも金額の方を引上げるかについては、今のところはつきりしない。なお大学についても同様計画が進められている。

五%引上げと文相語る。

天野文相は七月十二日秋田で奨学金は三%から五%に引きしぼられる」と語った。

## 中学演劇発表会

県教委ならびに岩手児童文化協会では県児童劇の質的、技術的向上をはかるため九月十六日から二十八日までの期間に『県下中学校演劇発表会』を開催する。発表会は県下を四ブロックに分け、盛岡地区は盛岡で開催し、地区で選ばれた優秀校は県公会堂ホールで開かれる県下大会に出演、参加児童会員には記念賞が授与される。なお本校からは『海彦山彦』が上演される予定。

## 学校日誌抄

▽六月

一—三日高体連大会（於花巻）
五日　図書費納入証配布される
九日　PTA総会
一六日　校内弁論大会
二二日　県太后大喪儀（全校生黙禱）
二三日　末広、柴田先生歓迎
二七日　前期中間考査

▽七月

四日　自由研究始まる
一〇日　模擬試験
一四日　若林検事巡講演
一八日　生徒総会
二〇日　高校野球県予選
二二日　夏休みに入る
二八日　岩手山集中登山

▽八月

六日　高校講習始まる
前理事長葬儀
一三日　中学講習始まる
一四日　夏休み終る
二〇日

**事務室より**　九月分までの授業料を納入していない者がいる。九月分まで至急納入のこと。

**図書費納入について**　未だに一ヶ月分も納入していない者がいる。九月分まで至急納入のこと。

放送劇に三者出演　八月八日午後九時QG（第二放送）から放送劇『河童物語』が盛岡市内高校演劇連盟によって発表され本校から秋浜悟史（彦作、天山信雄（銀次）鈴木邊目（効果）が出演。

石櫻会費、PTA会費は急納入のこと。

新刊書、参考書
その他文房具
ライト書房
盛岡市上田郵便局前

# 縣大会で準優勝

## 三振42 小武方好投す

二十六年度全国高校野球大会県予選は七月二十日から県下三十二校が参加して行われたが、本校は小武方の好投で一関、高松、遠野とシードされた強豪を相次いでなぎ倒し決勝で盛岡一高と覇を争い2対一で惜敗した本校は一回戦七戸高と対戦全員必死になって攻防をつづけたが及ばず六対三で敗れた。而し本校チームがここまでのし上って来たということは今後に明るい希望を持たせるものとして注目される。

この一点と小武方の三振10を奪う好投で一関を破った。

### 岩手I—A—0高松

四回戦本校対高松高の試合は二十五日四時七分から盛岡市球場で挙行（球審天馬、塁審長沢、菊池藤原）

| | | |